

「おもてなしの心でマラソンコースの清掃を実施！」活動報告

道守ふくおか会議が主催者となり、12月4日(日)に開催された「第65回福岡国際マラソン」に併せて、“おもてなし”の心でマラソンコースの清掃を実施しました。

主な実施者は下記の3団体ですが、各清掃活動には道守ふくおか会議の会員である「八千代エンジニアリング株式会社」、「株式会社長大テック」、「NPO法人九州発見塾」、また個人会員の方も清掃活動に参加して頂きました。

マラソンに参加される選手の方々や沿道で応援される観客の皆様が気持ち良く競技し、また応援できることを願い、昨年に引き続き今年も実施しましたが、来年以降も参加団体を徐々に増やしていくことによって、活動を盛り上げていければと考えています。

○名島校区 花の架け橋実行委員会 (12月4日[日] 7時～8時)



国道3号「名島橋」の歩道上での清掃の様子

毎月第1日曜日に国道3号の植栽帯の花植えや道路清掃、名島橋の清掃を実施しています。毎年、福岡国際マラソンに併せて清掃作業を行っており、今回も当日、早朝からの作業にも関わらず約20名の方の参加がありました。

TV局（KBC九州朝日放送）の取材もあり、熱心な作業の様子がマラソンスタート直前のニュースでも放送されました。

○けやき通り発展期成会 (12月1日[木] 14時～15時)



赤坂小学校4年生による花植え、清掃の様子

赤坂小学校4年生徒約50名と国道202号「けやき通り」の歩道清掃を実施しました。「けやき通り」は文字通り、けやきの街路樹が美しい並木道であり、福岡市の美しい通りの代名詞にもなっています。

当日は、道路管理についての説明を受けた後に植樹帯への花植え、歩道清掃を10班に分かれて作業を行ったことで、生徒たちの地元である「けやき通り」への興味や愛着がさらに深まったように思います。

作業の様子は翌日の朝日新聞にも掲載されました。

○ふっこくボランティア (11月30日[水] 8時～9時)



国道3号、歩道上での清掃活動の様子

「ふっこくボランティア」は、国土交通省福岡国道事務所の職員有志で構成し2か月に1回程度、事務所周辺の名島地区を中心に道路清掃を行っています。

当日は23名の職員が参加し、福岡市東区にある事務所近くの国道3号のゴミ拾いや植栽帯の除草を行い、勤務時間前に爽やかな汗をかいての作業となりました。